



火災防止を市民に呼びかけながら市中パレード



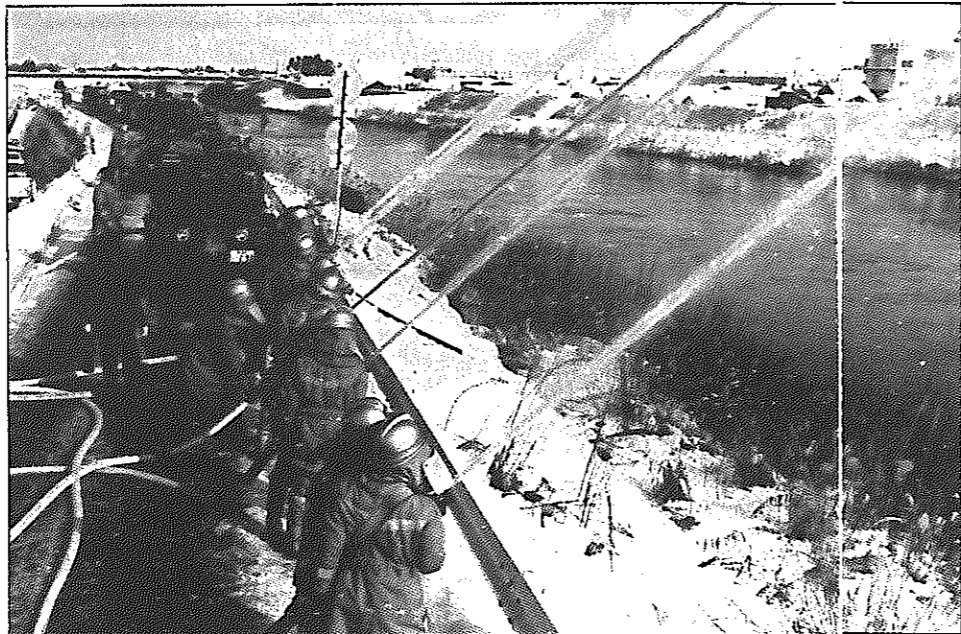
決意を新たに...。白根神社に参拝し防火祈願

# 冬空に鮮やかな虹のアーチ

## 防火の誓い新たに消防出初め式

新春恒例の消防出初め式が、一月六日午前十時から、白根地区消防署員、消防団員ら約百五十人が参加して行われました。

まず本町通りを消防車やラッパ隊も加わって、市民に火の用心を呼びかけながら、にぎやかに市中パレード。吉沢市長、渡辺消防長らの検閲を受けた後、中ノ口川堤防で署員らがきびきびとした動きで一斉放水。水を赤



中ノ口川堤防で一斉放水。冬空に鮮やかな虹のアーチを描く

や青、緑などに染め、冬空に向かって鮮やかな虹のアーチを描きました。

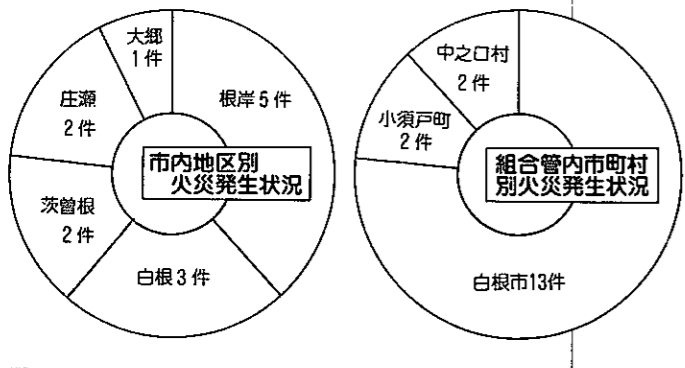
その後、白根神社に参拝し防火祈願、無火災分団表彰などを行いました。また、吉沢市長が消防団員らを前に「消防団には、自己を犠牲にしても住民の生命・財産を守らなければならぬ」という崇高な目標が掲げられています。それを達成するためには、まず自分の心身をみがくことはもちろん、他人の生命も自分の生命もかけがえないものとして、何よりも大切に、無駄にしないよう努力しなければ、多くの住民の生命などを守ることができないということを、たえず頭の中に入れておいてほしい」と話し、火災防止への誓いを新たにしました。

## 損害額は前年の六倍の一億円に

### 組合管内火災発生状況調べから

昨年一年間の白根地区消防事務組合管内（白根市、小須戸町、中之口村、月瀨村、味方村）で起きた、火災状況がまとまりました。火災発生件数は十七件で前年と同数でしたが、損害額は前年の六倍の一億五千二百五十万円にのぼっています。白根市だけを見ると、発生件数は十三件（前年九件）、損害額は九千三百九十四万円（同

二百六十三万円）で、共に前年を上回っています。発生状況を曜日別で見ると、日曜と月曜日で九件と全体の半数を占めています。時間帯では、正午から午後三時までの三時間に火災が集中し、全体の約四割の六件。また、出火原因別では、ストーブなどの暖房器具によるものが多くなっています。



## 青少年を健やかに育てよう 育成指導員が街頭呼びかけ

次代を担う青少年を健やかに育てようと、このほど青少年育成指導員が街頭で呼びかけを行いました。これは非行が年々低年齢化し激増していることから行ったもので、市内の自販機の有害図書を検査した後、市の中心部で、風船とチラシを配って呼びかけました。

道行く人々たちも「寒いのにごろうさん」と、励ましの言葉をかけていました。



ドの南端にある雪の山に群がるように、スキーを楽しんでいます。この山は、学校建設の際にでた残土で作ったもので、雪が降るとミニスキー場に早変わりします。休み時間や放課後だけでなく、学校では全身運動にもなるということで、体育の授業にも使っています。



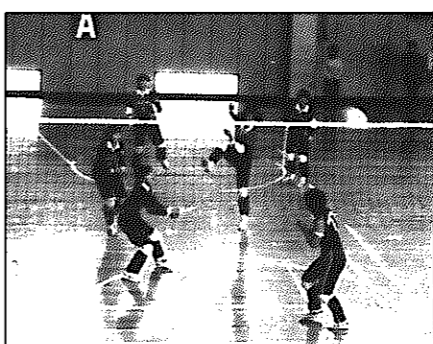
## 話す勇氣と発表する力を 婦人会活動の実績発表会

一月二十二日、産業厚生会館で婦人会活動の実績発表会が行われました。これは、日ごろ大勢の前で話す機会が少ない婦人たちに、意見や体験を発表することで、話す勇氣と発表する力をつけてもらおうと、毎年行われているものです。今年は地区の代表八人が、約三百五十人の婦人を前に自分の意見などを

## 熱戦を展開ノ中学生女子 バレーボール選手権大会

一月十五日、中学生女子バレーボール選手権大会が、白根高校など三会場で行われました。毎年この大会で活躍したチームが、夏に開かれる県中学総体でも好成績を残しているとあって今年も県内各地から三十校の強豪が出場し、若さあふれる熱戦をくりひろげました。

試合は瀧東中学校が優勝。市内の各中学校も善戦したものの庄瀬中学校の準々決勝進出が最高でした。



## グランドのミニスキー場は大はやりー白根小学校

「寒きなんかへっちゃらさ」「ほんとに楽しいよ」。小雪がちらつく中、子供たちはグラ



## 園内にこだまする歓声 庄瀬保育園でかるた大会

一月十二日、庄瀬保育園では毎年恒例のかるたとり大会を行いました。この日使われたかるたは昨年のクリスマスにサンタさんからプレゼントされたもの。札が読み上げられるたびに園内に歓声がこだまし、園児たちは年の始めを楽しんでいました。

